

HULFT Squareアプリケーション仕様書

OpenData_No8_e-Stat_訪日外国人消費動向調査取得

1.0 版 | 2024 年 4 月 1 日

OpenData_No8_e-Stat_訪日外国人消費動向調査取得 HULFT Squareアプリケーション Overview

本アプリケーションについて

本アプリケーションはe-Stat訪日外国人消費動向調査取得のためのスクリプトサンプルをアプリケーション化したものです

スクリプトをコピー後、状況に合わせてカスタマイズすることを推奨します

また、スクリプトをコピー後、編集なしでスクリプトを実行する場合は、1度スクリプトを開いていただき、スクリプトの上書き保存をしてから実行してください

INDEX

スクリプト利用手順

- ・コネクション設定(e-Stat側)
- ・ワークスペース設定とフォルダ作成(HULFT Square側)
- ・コネクション設定(HULFT Square側)
- ・スクリプト利用上注意

スクリプト詳細

- ・スクリプト設定 (01メイン)

**OpenData_No8_e-Stat_訪日外国人消費動向調査取得 HULFT Squareアプリケーション
コネクション設定(e-Stat側)**

コネクション設定

HULFT Squareとe-Statの接続に必要な設定に関して記述します

e-Stat側設定(前提条件)

- 以下のデータ提供元に準じたAPIの利用が可能であることを確認します
<https://www.e-stat.go.jp/api/>
- 以下のURLからユーザ登録を行います
<https://www.e-stat.go.jp/mypage/user/preregister>
- 登録したユーザでログイン後、下記URLよりアプリケーションIDを取得します
<https://www.e-stat.go.jp/mypage/view/api>

マイページ登録 | ユーザ情報変更 | メールによる配信 | **API機能(アプリケーションID発行)** | ダッシュボード

マイページ表示

統計データ | 新着情報 | 公表予定 | レイアウト一覧 | 統計読み込み条件 | 検索履歴 | タウンロード履歴 | **API機能**

アプリケーションIDの取得

▶ 説明

1	*名称	HSQ	発行
	*URL	https://app.dev.square.hulft.com/v1/oauth2/callback ※http://localhostやプライベートIPアドレス(127.0.0.1等)は登録できません	変更
	概要		廃止

e-Stat API仕様

- 本スクリプトではe-Stat API機能(バージョン 3.0)を使用しております。APIの詳細仕様はe-Stat API機能仕様をご確認ください
<https://www.e-stat.go.jp/api/api-info/api-spec>

**OpenData_No8_e-Stat_訪日外国人消費動向調査取得 HULFT Squareアプリケーション
ワークスペース設定とフォルダ作成(HULFT Square側)**

ワークスペース設定とフォルダ作成

HULFT Square アプリケーションの動作に必要なワークスペース設定とAPIから取得したデータを格納するフォルダを作成します

ワークスペース設定

コネクションとプロジェクトとAPIから取得したデータを格納するワークスペースを作成します
※すでにOpenDataワークスペースが利用可能な場合、本手順は不要です

ワークスペース設定(オレンジ色項目は必須項目)

名前	OpenData
説明	任意
ユーザー	環境に合わせて任意選択
グループ	環境に合わせて任意選択

フォルダ作成

APIから取得したデータを格納するフォルダを作成します
※ワークスペースOpenDataを作成した上で、以下のフォルダを作成します

ストレージ設定(オレンジ色項目は必須項目)

ワークスペース	OpenData
ディレクトリ名	OpenData_No8_e-Stat_訪日外国人消費動向調査取得

**OpenData_No8_e-Stat_訪日外国人消費動向調査取得 HULFT Squareアプリケーション
コネクション設定(HULFT Square側)**

コネクション設定

HULFT Squareとe-Statの接続に必要な設定に関して記述します

HULFT Square側設定

APIリクエストを送信するための設定を作成します

リクエスト用コネクション設定(オレンジ色項目は必須項目)

コネクタータイプ	REST接続
名前	OpenData_No8_e-Stat_訪日外国人消費動向調査取得API
ワークスペース	OpenData
説明	任意
URL設定	http://api.e-stat.go.jp/rest
プロファイル	任意

OpenData_No8_e-Stat_訪日外国人消費動向調査取得 HULFT Squareアプリケーション
スクリプト利用上注意

利用について

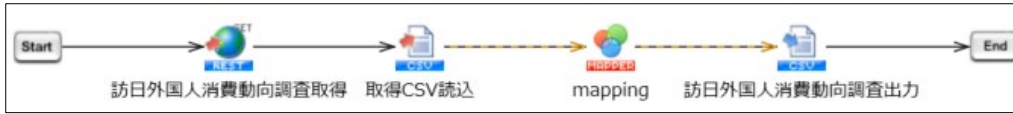
- ・本スクリプトは外部のデータ提供元に接続しデータを取得します
- ・本スクリプトの利用者はデータ提供元の利用規約に同意した上でスクリプトを利用してください
- ・取得されるデータの正確性、完全性、最新性、網羅性等のデータに対する内容はスクリプト上では保証されません
- ・データ提供元のサービス提供の変更やAPI仕様変更に対して、本スクリプトでは保証されません
- ・このサービスは、政府統計総合窓口(e-Stat)のAPI機能を使用していますが、サービスの内容は国によって保証されたものではありません。

データ提供元情報

- ・データ提供元URL
<https://www.e-stat.go.jp/api/>
- ・データ提供元利用規約
<https://www.e-stat.go.jp/api/terms-of-use>

OpenData_No8_e-Stat_訪日外国人消費動向調査取得 HULFT Squareアプリケーション
 スクリプト設定(01メイン)

スクリプト全体図



*各設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力してください

スクリプト動作概要

e-Statより訪日外国人消費動向を取得し、「国籍」、「時間軸（年次）」、「人数」を抽出しCSVへ出力します
 取得したCSVは以下に格納されます

CSV格納先	/OpenData/OpenData_No8_e-Stat_訪日外国人消費動向調査取得/訪日外国人消費動向調査.csv
一時ファイル格納先	/OpenData/OpenData_No8_e-Stat_訪日外国人消費動向調査取得/work/work.csv

スクリプト変数

appid	コネクション設定(e-Stat側)で取得したアプリケーションIDを入力
statsDataId	データIDを入力、訪日外国人消費動向調査のIDを初期値として入れています(初期値:0003317273)

※API仕様についてはデータ提供元のAPI仕様書を参照ください